

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公表番号】特表 2003-501361 (P2003-501361A)

【公表日】平成 15 年 1 月 14 日 (2003.1.14)

【出願番号】特願 2001-500655 (P2001-500655)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 3/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 治療上有効量のエキセシンまたはエキセシンアゴニストを含むことを特徴とする対象における妊娠糖尿病を治療するための医薬組成物。

【請求項 2】 連続投与されることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】 注射によって投与されることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 4】 該注射が皮下注射であることを特徴とする請求項 3 記載の医薬組成物。

【請求項 5】 一日当たり約 1  $\mu$ g ~ 30  $\mu$ g ないし 1 mg のエキセシンまたはエキセシンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 6】 一日当たり約 1  $\mu$ g ~ 30  $\mu$ g ないし 500 mg のエキセシンまたはエキセシンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 7】 一日当たり約 1  $\mu$ g ~ 30  $\mu$ g ないし 100  $\mu$ g のエキセシンまたはエキセシンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 8】 一日当たり約 3  $\mu$ g ないし約 50  $\mu$ g のエキセシンまたはエキセシンアゴニストが投与されることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 9】 該対象がヒトであることを特徴とする請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 10】 治療上有効量のエキセシンまたはエキセシンアゴニストを含むことを特徴とする妊娠糖尿病に罹っている対象の血中グルコースレベルを低減するための医薬組成物。

【請求項 11】 該エキセシンがエキセシン - 3 である請求項 1 ~ 10 いずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 12】 該エキセシンがエキセシン - 4 である請求項 1 ~ 10 いずれか 1 記載の医薬組成物。

【請求項 13】 該エキセシンアゴニストが、エキセシン - 4 酸、エキセシン - 4 (1 ~ 30)、エキセシン - 4 (1 ~ 30) アミド、エキセシン - 4 (1 ~ 28) アミド、<sup>1,4</sup>Leu, <sup>2,5</sup>Phe エキセシン - 4 アミド、および <sup>1,4</sup>Leu, <sup>2,5</sup>Ph

e エキセニン - 4 ( 1 ~ 2 8 ) アミドよりなる群から選択される請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の 医薬組成物。

【請求項 1 4】 該医薬組成物の投与の後に、治療上有効量の、インスリンおよびアミリンアゴニストよりなる群から選択される 1 以上の化合物が投与されることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の 医薬組成物。

【請求項 1 5】 該エキセニンアゴニストが式 I で表されるエキセニンアゴニストであることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 に記載の 医薬組成物。

【請求項 1 6】 該エキセニンアゴニストが式 II で表されるエキセニンアゴニストであることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の 医薬組成物。

【請求項 1 7】 該エキセニンアゴニストが式 III で表されるエキセニンアゴニストであることを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 いずれか 1 記載の 医薬組成物。